

## 令和3年度 活動計算書

令和3年6月1日から令和4年5月31日まで

(法人名 特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目	金額 (単位:円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	28,000	
賛助会員受取会費		28,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	70,000	
		70,000
3 受取助成金等		
		0
4 事業収益		
健康生活応援講座事業収益	101,000	
		101,000
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
		0
経常収益計		199,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
臨時雇賃金	1,301,000	
		1,301,000
(2) その他経費		
謝金	2,972,000	
旅費交通費	107,900	
通信運搬費	73,106	
印刷製本費	84,755	
消耗品費	576,397	
地代家賃	231,120	
会議費	37,800	
その他経費計	4,083,078	
事業費計		5,384,078
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当		
役員報酬		
法定福利費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	19,500	
通信運搬費		
印刷製本費		
消耗品費	31,410	
備品費		
水道光熱費		
地代家賃		
保険料		
会議費		
雑費		
その他経費計	50,910	
管理費計		50,910
経常費用計		5,434,988
当期経常増減額		(5,235,988)
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		-5,235,988
前期繰越正味財産額		5,891,898
次期繰越正味財産額		655,910

## 計算書類の注記(令和 3 年度)

法人名：(特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

### 2. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は655,910円ですが、そのうち602,000円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は53,910円です。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
独立行政法人福祉 医療機構助成金	5,854,488	0	5,252,488	602,000	0
合計	5,854,488	0	5,252,488	602,000	0

令和3年度 貸借対照表  
令和4年5月31日現在

法人名(特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現預金	655,910		
流動資産合計		655,910	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
固定資産合計		0	
資産合計			655,910
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,891,898	
当期正味財産増減額		-5,235,988	
正味財産合計			655,910
負債及び正味財産合計			655,910

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、貸借対照表の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

令和3年度財産目録  
令和4年5月31日現在

法人名(特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金(現金手許有高)	53,910		
普通預金(肥後銀行池田支店)	602,000		
流動資産合計		655,910	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
固定資産合計		0	
資産合計			655,910
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			655,910

(備考)

- 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。

この決算報告書は、原本の写しに相違ないことを証します。

令和4年7月16日

特定非営利活動法人  
健康生活応援くまもとプロジェクト  
理事長 大谷賢二